



① 各自治体で出場選手を大きいのぼりや団旗で応援 ② 訓練前に消防団員を激励する町長 ③④ 消防操法の精度に磨きをかける選手たち(檜葉分署) ⑤ 緊張の面持ちで操法開始の合図を待つ選手たち
⑥ 小型ポンプの送水作業を連携して行う2、3番、補助員 ⑦ チーム広野の集合写真 ⑧ 本番直前に真剣な眼差しで他団の動きを見る広野町消防団 ⑨ 火点を狙って放水する指揮者 ⑩ 5人1組で訓練してきた広野町消防団チーム



気迫の操法を魅せた広野町消防団
40年ぶり2度目の出場で

見事3位入賞!

● 広野町消防団

団長 秋田 英博
副団長 星 徹
総括指導分団長 作山 正
指導分団長 渡邊 明洋

● 出場選手

齊藤 真人 (指揮者)
坂本 拓貴 (1番員)
谷平 涼 (2番員)
長谷川隆広 (3番員)
横田 侑哉 (補助員)

● 大会結果

順位	チーム名	総得点	タイム合計
優勝	下郷町消防団	93.5	42.82
準優勝	西会津町消防団	91.0	45.35
第3位	広野町消防団	89.0	44.94

● 優秀選手賞

	チーム名	選手氏名
指揮者	西会津町消防団	佐藤 健吾
1番員	棚倉町消防団	生方 真弥
2番員	南相馬市消防団	志賀 典弘
3番員	棚倉町消防団	武地 雅俊



秋田 英博 (広野町消防団長) より

訓練には多くの消防団員がサポートに関わりました。本大会の出場にあたっては指導部・選手ともに綿密なコミュニケーションを図り、指導・訓練を行いました。その甲斐あり、団員全体の意識向上につながり、消防力向上が図られ、今回3位入賞につながったと思います。この経験を活かし、地域消防活動に尽力することを期待しています。消防団長として今回の結果は誇らしく、素直に嬉しいです。

令和6年8月25日(日)、第45回福島県消防操法大会が福島県消防学校において開催されました。本大会は、県下59市町村の各分団から選抜された13隊により、消防団の活動能力の強化を図ることを目的に、消防操法の安全、確実、迅速性について競い合うもので、2年に1度開催されています。今回、5人1組で小型ポンプ操法の部に双葉郡8町村の消防団を代表した広野町消防団が、約40年ぶり2度目の出場をしました。

各分団から選抜された選手5人は全員が町役場職員で、役場勤務を終えてから町内や富岡消防署檜葉分署で連日連夜訓練に励んできました。今回、その成果を十分に発揮し気迫に満ちた操法を見せ、見事3位入賞を果たしました。応援に来ていた広野町をはじめとした双葉郡の消防団関係者や地域の方々との喜びを分かち合いました。消防操法大会終了後も、この経験は地域での消防活動に生かされ、私たちの日々の暮らしを安全安心に守っていく活動につながっています。皆さんも近所で消防団員の人を見かけたら、日頃の活動への感謝を伝えてみてください。